

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券（その他の有価証券の評価基準及び評価方法）
時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。
時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
月別移動平均法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ②退職給付引当金
職員に対する退職金の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	654,000,000			654,000,000
建物	2,645,211,055		131,052,768	2,514,158,287
美術品	69,440,001,002			69,440,001,002
投資有価証券	16,072,000,000	14,888,000,000		30,960,000,000
借地権	278,470,908			278,470,908
長期預金	165,000,000			165,000,000
小 計	89,254,682,965	14,888,000,000	131,052,768	104,011,630,197
特定資産				
建物	25,517,793	11,815,200	2,410,061	34,922,932
美術品	502,353,000			502,353,000
構築物	42,470,478		3,520,645	38,949,833
備品	63,229,775		10,026,725	53,203,050
退職給付引当資産	15,786,791	2,001,154	3,668,000	14,119,945
賞与引当資産	18,843,750	19,943,538	19,751,905	19,035,383
本館建替資金資産	130,000,000			130,000,000
センター改修引当資産	29,070,960	58,121,040	39,936,240	47,255,760
美術品管理修復引当資産	78,600,115	74,836,233	87,758,348	65,678,000
減価償却引当資産	28,785,671	7,776,000	31,973,751	4,587,920
美術館基金	166,466,600	148,904,749	90,156,408	225,214,941
小 計	1,101,124,933	323,397,914	289,202,083	1,135,320,764
合 計	90,355,807,898	15,211,397,914	420,254,851	105,146,950,961

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	654,000,000	(654,000,000)	()	()
建物	2,514,158,287	(2,024,527,401)	(489,630,886)	()
美術品	69,440,001,002	(42,352,513,629)	(27,087,487,373)	()
投資有価証券	30,960,000,000	(30,960,000,000)	()	()
借地権	278,470,908	(278,470,908)	()	()
長期預金	165,000,000	(165,000,000)	()	()
小 計	104,011,630,197	(76,434,511,938)	(27,577,118,259)	()
特定資産				
建物	34,922,932	(34,922,932)	()	()
美術品	502,353,000	(502,353,000)	()	()
構築物	38,949,833	(38,949,833)	()	()
備品	53,203,050	(53,203,050)	()	()
退職給付引当資産	14,119,945	()	()	(14,119,945)
賞与引当資産	19,035,383	()	()	(19,035,383)
本館建替資金資産	130,000,000	()	(130,000,000)	()
センター改修引当資産	47,255,760	(47,255,760)	()	()
美術品管理修復引当資産	65,678,000	(18,763,882)	(46,914,118)	()
減価償却引当資産	4,587,920	()	(4,587,920)	()
美術館基金	225,214,941	(225,214,941)	()	()
小 計	1,135,320,764	(920,663,398)	(181,502,038)	(33,155,328)
合 計	105,146,950,961	(77,355,175,336)	(27,758,620,297)	(33,155,328)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 建物	4,632,413,965	2,118,255,678	2,514,158,287
特定資産 建物	39,126,240	4,203,308	34,922,932
特定資産 構築物	120,369,900	81,420,067	38,949,833
特定資産 備品	311,475,783	258,272,733	53,203,050
その他固定資産 建物	107,853,753	46,986,658	60,867,095
その他固定資産 構築物	3,316,600	2,238,705	1,077,895
その他固定資産 備品	398,760,121	314,826,296	83,933,825
その他固定資産 ソフトウェア	28,492,081	14,618,808	13,873,273
合 計	5,641,808,443	2,840,822,253	2,800,986,190

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却計上による振替額	130,129,705
基本財産受取配当金の目的使用	341,254,838
寄付金の目的使用	15,000,000
合 計	486,384,543